

6 その他

6.1 一宮高校自然科学部活動発表会・体験会

(1) 研究開発の課題（研究概要）

ホームページで本校のSSH事業を紹介しているが、さらに情報を発信する場を増やす、中学生に体験をしてもらうというねらいで本事業を計画した。

(2) 研究開発の経緯

学校説明会（体験入学）には多くの中学生やその保護者が訪れる。この機会を利用し、本校のSSH事業の理解の向上を計画した。

(3) 研究開発の内容

ア 仮説（ねらい、目標）

本事業は科学への関心などの「科学リテラシー」、協調性などの「総合的人間力」を促すことができる。

イ 研究の内容・方法

対象生徒 学校説明会に参加した中学生とその保護者

日時場所 8月8日（金）14:00～15:40 本校 1年生教室、理科講義室

実施内容

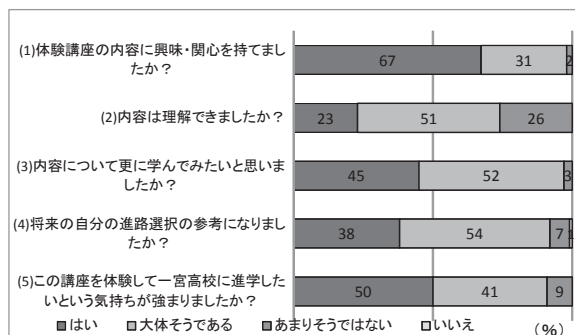
自然科学部が下記の各会場に分かれて説明と体験を計画した。

物理講義室	地学部	活動紹介・ミニプラネタリウム
1-1	物化部	光速測定・青の洞窟・ロボ戦記
1-2	物化部	Let's Plasma・マグネシウム電池・糖類燃料電池
1-3	英国研修参加者	英国ラドリー・カレッジとの国際交流 とロンドン研修について
化学講義室	地学・生物部	地学部活動紹介 光害調査～ホテルへの影響～ 生物部活動紹介 ニワトリの発生・花の色 ・ホテルの発光
1-4	物化部	現代の錬金術
1-5	物化部	割れないシャボン玉・振動反応・ケミカルライト
生物講義室	生物部	プロトプラストの観察

ウ 検証（成果と反省）



生徒の解説の様子



生徒の感想から

- ・興味があるものがたくさんあり、わからないものでもたくさんの方を教えてください内容を理解することもできたものもありました。とても楽しい実験ばかりでした。
- ・SSH といってもひとくくりではなく、様々な実験をしていて、そのいくつかにとっても興味を持ちました。他の学校では学べないことも生徒たちが自分で実験しながら学べるのがよい。
- ・学生さんたちが主体で行っているため、学校の自主性を感じました。

アンケート結果や生徒の感想から、この事業のねらいが十分果たせたことがわかる。生徒たちの活動をこれからも支援したい。